

2025 年度都市自治体における調査研究活動の実態調査 回答・記入方法のご案内

【ご回答方法のご案内】

本調査は、①WEB フォーム又は②E メールでのご回答となっております。

WEB フォームでご回答される方は、1～4 ページをご覧ください。

E メールでご回答される方は、5～7 ページをご覧ください。

8 ページに【よくあるご質問】をまとめておりますので、ご参照ください。

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【WEB フォームでのご回答方法のご案内】

1. WEB フォームの場合

1. WEB フォームにログインする

下記の URL 又は QR からアクセスし、ご回答内容を入力してください。

URL : <https://smilesurvey.co/s/88827c1a/o>



アクセスすると、ログイン画面が表示されますので、ログイン用の ID とパスワードを入力してください。

※回答サイトのイメージ画像（左：PC 版、右：スマートフォン版）



※ご不明点がある場合は、jichitai-research@toshi.or.jp までお問い合わせください。

→次ページより 【web フォームでのご記入方法のご案内】

【WEB フォームでのご記入方法のご案内】

回答方式ごとに一部抜粋してご案内いたします。

1. WEB フォームの構成について

web フォームでご回答する場合、回答を途中保存することが可能です。

途中再開する場合、再度 ID とパスワードの入力が必要ですので、ID とパスワードをお控えください。再ログインすると中断した設問から回答再開することができます。

ページ構成は以下の通りです。

回答の進行度合いを示しています

4%

問 1 2025年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動を行いましたか。あてはまる番号に1つだけチェックを入れてください。

1. 行った（2を除く）

2. 設置しているシンクタンクのみで行った

3. 行わなかった

前へ 次へ

ログアウト

ログアウトボタンをクリックすると回答を途中保存することができます

前の設問に戻り、回答を修正できます

次の設問に進みます

※表示される設問は、回答によって異なります。

2. 文字や数字、自由回答を入力していただく問

該当する設問：1 調査票（連絡先・照会先）、2 調査票問 1SQ1(1)、(2)など

1 自治体名

〇〇県

2 全体地方公共団体コード (6桁)

123456

3 連絡・送付先 (照会先)

1 自治体名

入力してください

3. 当てはまるものを1つ選択していただく問

該当する設問：1 調査票 問 1、2 調査票問 1SQ1(3)、(7)、3 調査票問 2(1)

問 1 2025年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動を行いましたか。あてはまる番号に1つだけチェックを入れてください。

1. 行った (2を除く)

2. 設置しているシンクタンクのみで行った

3. 行わなかった

前へ 次へ

※該当する選択肢をクリックしてください。
1つだけ選択できるようになっています。

4. 当てはまるものを全て選択していただく問

該当する設問：2 調査票問 1SQ1(5)、(6)、3 調査票問 1SQ2、問 2(2)

貴団体が調査研究を行った際に生じた課題・問題点 (当てはまるものをすべて選択してください。)

1. 財源が不足していた

2. 要員数が不足していた

3. 専門知識やノウハウが不足していた

4. アンケート調査の有効回答件数が少なかった

5. 明確な研究成果が得られなかった

6. その他 (選択後に表示される枠内に、具体的にご記入ください。)

7. 特になし

※該当する選択肢をクリックしてください。
「その他」を選択した場合は記入欄が選択肢の下に表示されますので、具体的な内容をお答えください。

※排他選択肢(「特になし」等)以外を選択した状態で排他選択肢を選択すると、他の選択肢のチェックが解除されます。

※また、排他選択肢を選択した状態で他の選択肢を選択すると、排他選択肢のチェックが解除されます。

5. 順位をご記入いただく問

該当する設問：2 調査票問 1SQ1(4)、3 調査票問 1SQ3

※各順位1つずつ選択してください。
※同じ項目を複数の順位で選択しないよう、ご注意ください。

回答方向 ↓	1位	2位	3位
1. 財源が不足している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 要員数が不足している	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 専門知識やノウハウが不足している	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 費用対効果が低い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 調査研究の必要がない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. その他（選択後に表示される枠内に、具体的に記入してください。）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
7. 特になし	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※「その他」を選択した場合は、
選択後に表示される枠内に
具体的な内容をご記入ください

6. 回答送信時にご注意いただきたい点

すべての設問に回答した後、回答内容をまとめた画面が表示されます。

回答内容について送信前に貴自治体でのご確認が必要な場合には、「送信」ボタンを押さず、ブラウザの印刷機能で画面を印刷等してご回覧ください。

その上で、修正が必要な場合には、回答を再開して、該当箇所まで戻り、保存済みの回答を修正してください。

なお、一度回答内容を送信すると、その後の確認・再編集はできませんのでご注意ください。

回答確認
(連絡先・照会先)

1 自治体名
○○県

2 全体地方公共団体コード (6桁)
123456

3 連絡・送付先 (照会先)
×× 局
○○ 部
△△ 課
□□ 係

回答者職氏名
○○××

前へ 送信

※送信ボタンをクリックする前に
必ず回答内容をご確認ください

→次ページより 【Eメールでのご回答方法のご案内】

【E メールでのご回答方法のご案内】

1. 調査票のダウンロード

調査票は下記のアドレスにアクセスし、エクセルデータをダウンロードしてください。

URL : <https://www.toshi.or.jp/jichitairsearch2025/>



※セキュリティなどの都合でダウンロードができない場合は、jichitai-research@toshi.or.jpまでその旨を書き添えてメールをお送りください。折り返し調査票を添付してメールをお送りいたします。

2. 回答方法

E メールでのご回答になります。

下記のアドレスにエクセルファイルを添付の上、**6月19日(金)**までにご送信ください。

Email: jichitai-research@toshi.or.jp

標題に「都市自治体における調査研究活動の実態調査：貴自治体名」と記載いただけると幸いです。

※なお、受領確認のご連絡は行っておりません。

→次ページより 【E メールでのご記入方法のご案内】

【Eメールでのご記入方法のご案内】

回答方式ごとに一部抜粋してご案内いたします。

1. Excel 調査票のシート構成および回答箇所について

該当する設問：全体

調査票は3パート、23シート構成になっております。

貴自治体の調査研究活動の有無、件数により、ご回答いただくシートが変わります。

- ・1 調査票 (2シート) : 「表紙」、「問1」
- ・2 調査票 (20シート) : 「SQ1 (1)」～「SQ1 (20)」貴団体が行った調査研究活動の概況について、1シートにつき1件ご回答いただきます。
- ・3 調査票 (1シート) : 「SQ2～」(SQ2、SQ3 および問2、問3)

1 調査研究の実施状況

問1 2025年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動を行いましたか。あてはまる番号に**1つだけ**チェックを入れてください。

<input type="checkbox"/>	1 行った (2を除く)	⇒	SQ1、SQ2回答後、問2以降へ	「2 調査票 SQ1(1)」へ
<input type="checkbox"/>	2 設置しているシンクタンクのみで行った	⇒	問2以降へ	
<input type="checkbox"/>	3 行わなかった	⇒	SQ3回答後、問2以降へ	「3 調査票(SQ2～)」へ

> 1調査票 (表紙) 1調査票 (問1) 2調査票 (SQ1) (1) 2調査票 (SQ1) (2) 2調査票 (SQ1) (3) 2調査票 (SQ1) (4) 2調査票 (SQ1) (5) 2調査票 (SQ1) (6) 2調査票 (SQ1) (7) 2調査票 (SQ1) (8) 2調査票 (SQ1) (9) 2調査票 (SQ1) (10) 2調査票 (SQ1) (11) 2調査票 (SQ1) (12) 2調査票 (SQ1) (13) 2調査票 (SQ1) (14) 2調査票 (SQ1) (15) 2調査票 (SQ1) (16) 2調査票 (SQ1) (17) 2調査票 (SQ1) (18) 2調査票 (SQ1) (19) 2調査票 (SQ1) (20) 3調査票 (SQ2-) 3調査票 (SQ3) 3調査票 (問2) 3調査票 (問3)

1 調査研究の実施状況

問1 2025年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動を行いましたか。あてはまる番号に**1つだけ**チ

<input type="checkbox"/>	1 行った (2を除く)	⇒	SQ1、SQ2回答後、問2以降へ
<input type="checkbox"/>	2 設置しているシンクタンクのみで行った	⇒	問2以降へ
<input type="checkbox"/>	3 行わなかった	⇒	SQ3回答後、問2以降へ

※「3 調査票(SQ2-)」シートへ

> ... 1調査票 (問1) 2調査票 (SQ1) (1) 2調査票 (SQ1) (2) 2調査票 (SQ1) (3) 2調査票 (SQ1) (4) 2調査票 (SQ1) (5) 2調査票 (SQ1) (6) 2調査票 (SQ1) (7) 2調査票 (SQ1) (8) 2調査票 (SQ1) (9) 2調査票 (SQ1) (10) 2調査票 (SQ1) (11) 2調査票 (SQ1) (12) 2調査票 (SQ1) (13) 2調査票 (SQ1) (14) 2調査票 (SQ1) (15) 2調査票 (SQ1) (16) 2調査票 (SQ1) (17) 2調査票 (SQ1) (18) 2調査票 (SQ1) (19) 2調査票 (SQ1) (20) 3調査票 (SQ2-) 3調査票 (SQ3) 3調査票 (問2) 3調査票 (問3)

※「2 調査票 SQ1(1)」へ。「2 調査票 SQ1」は(1)～(20)まであります。調査研究が複数ある場合は「2 調査票 SQ1(2)」以降を1シート1調査にてご回答ください。

2. 文字や数字、自由回答を入力していただく問

該当する設問：1 調査票 (連絡先・照会先)、2 調査票問 1SQ1(1)、(2)など

(連絡先・照会先)

1 自治体名

2 全体地方公共団体コード(6桁)
 - -

3 連絡・送付先(照会先)
 局 部 課 係

回答者職氏名:

Tel. - - (内線)

Fax. - -

E-mail:
※上記メールアドレスを、本調査及び調査研究事業全般における照会先として
 活用してよろしいですか?
 承諾する場合○を選択 承諾する

SQ1 2025年度に貴団体が行った調査研究活動について概況をお答えください。

- ※ 調査研究1件ごとに(1)～(7)までお答えください。
- ※ 実施された調査研究のみご回答ください。

(1) 調査研究名 (調査研究名をご記入ください。)

※枠内にご回答ください。

回答必須の項目については、入力すると黄色の背景が白色になります。

3. 当てはまるものを1つ選択していただく問

該当する設問：1 調査票 問1、2 調査票問 1SQ1(3)、(7)、3 調査票問 2(1)

1 調査研究の実施状況

問1 2025年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動

<input type="radio"/>	1 行った(2を除く)
<input type="radio"/>	2 設置しているシンクタンクのみで行った
<input type="radio"/>	3 行わなかった

※該当する選択肢の回答欄をクリックして、リストから「○」を選択するか、もしくは回答欄に直接「○(記号)」を入力してください。
(漢数字の○は不可)

【※回答欄の色に関して】

1 調査研究の実施状況

問1 2025年度に、貴自治体のいずれかの部門で調査研究活動

<input checked="" type="radio"/>	1 行った(2を除く)
<input checked="" type="radio"/>	2 設置しているシンクタンクのみで行った
<input checked="" type="radio"/>	3 行わなかった

※2つ以上「○」を選択している場合、回答がエラーと判断され、回答欄が赤色に変化するので、「○」の個数を1つに訂正してください。

4. 当てはまるものを全て選択していただく問

該当する設問：2 調査票問 1SQ1(5)、(6)、3 調査票問 1SQ2、問 2(2)

SQ2 貴団体が調査研究を行った際に生じた課題・問題点(当てはまるもの)

<input type="radio"/>	1 財源が不足していた
<input type="radio"/>	2 要員数が不足していた
<input type="radio"/>	3 専門知識やノウハウが不足していた
<input type="radio"/>	4 アンケート調査の有効回答件数が少なかった
<input type="radio"/>	5 明確な研究成果が得られなかった
<input type="radio"/>	6 その他(下の枠内に、具体的にご記入ください。)
<input type="radio"/>	7 特になし

(6を選択された方) 具体的内容の回答欄

※該当する選択肢の回答欄をクリックして、リストから「○」を選択するか、もしくは回答欄に直接「○(記号)」を入力してください。
(漢数字の○は不可)
「その他」を選択した場合は具体的内容を回答欄にお答えください。

【※回答欄の色に関して】

(2) 職員が自主的に行う調査研究活動を支援する制度を設けていますか。当てはまるもの

<input checked="" type="radio"/>	1 調査研究活動に要する費用の助成・補助
<input checked="" type="radio"/>	2 大学院、専門機関、先進自治体等への職員派遣研修
<input checked="" type="radio"/>	3 勤務時間内に調査研究を行う場合の職務専念義務の免除
<input checked="" type="radio"/>	4 調査研究成果の公表(表彰、首長等への政策提言の機会の付与を含む。)
<input checked="" type="radio"/>	5 その他(下の枠内に、具体的にご記入ください。)
<input checked="" type="radio"/>	6 特に設けていない

(5を選択された方) 具体的内容の回答欄

※排他選択肢(「特になし」等)を含む2つ以上の選択肢に「○」をつけている場合は、回答がエラーと判断され、回答欄が赤色に変化します。

5. 順位をご記入いただく問

該当する設問：2 調査票問 1SQ1(4)、3 調査票問 1SQ3

※各順位1つずつ選択してください。「その他」を選択した場合は、具体的内容を回答欄にお答えください。

SQ3 貴団体が調査研究を行わなかった理由を、1～6から近い順に1位から3位まで各1つ選択してください。

	1位	2位	3位
1 財源が不足している	<input type="radio"/>		
2 要員数が不足している		<input type="radio"/>	
3 専門知識やノウハウが不足している			
4 費用対効果が低い			
5 調査研究の必要がない			
6 その他(下の枠内に、具体的にご記入ください。)			<input type="radio"/>

※同じ項目を複数の順位で選択しないよう、ご注意ください。

(6を選択された方) 具体的内容の回答欄

3位：*****

6. よくあるご質問

Q：調査研究に該当する基準はなにか。

A：法令上・業務上必要な調査等は該当しないと考える。また、個別の調査研究はHPで公表されるため、公表に適するかで判断いただきたい。

Q：市民に対してアンケートを実施したが調査対象となるか。

A：アンケート調査は該当すると考える。HPに公表されることを前提に回答するか判断いただきたい。

Q：総合計画の策定に係る人口動向等の調査は対象となるか。

A：該当すると考える。

Q：総合計画策定に係る調査が複数にわたる場合、調査票の書き方はまとめて記載か個別に記載すべきか。

A：HP公開の際に閲覧者の参考となるよう調査ごとに調査票を作成する方が好ましいが、まとめて記載してもかまわない。また、調査研究名は「総合計画策定に係る〇〇調査」や個別のアンケート名でお願いしたい。概要については、まとめて記載した際は行った調査を記載いただきたい。

Q：企画部局以外の調査研究も調査の対象に含まれるか。

A：企画部局以外が行った調査研究も対象と考える。

Q：調査研究の対象となる規模は？職員が主に一人で行った調査も対象に含まれるか。

A：規模は特に定めていないため、内容が調査研究の定義に合致するのであれば対象と考える

Q：調査票最後の「職員が自主的に行っている調査研究の把握」とはどのようなものを指すか。

A：例えば、公式に実施する研修とは異なり、職員が自主的に研究グループを作り調査研究を行っている事例を把握する取り組みを行っているか。自治体学会などで発表したものでもよいが、対外的な発表等はなくとも良いと考える。

Q：複数年度にまたがる調査の場合、2024年度に実施したアンケート等はどのように扱えばよいか。

A：2025年度に実施した調査研究を対象としているが、複数年度にまたがる場合、2024年度に実施した内容を記載することもあると考える。

Q：土木関係課の業務で行っている地質調査の委託等は対象となるか。また、住民参加によるハザードマップの作製は対象となるか。

A：地質調査は業務を行う上で必要になる調査であり、本調査の趣旨からして対象外と考える。また、ハザードマップについては、一定期間研究会やワーキンググループを設けて検討を行うようなものであれば対象になると考える。

Q：議員が行っている調査研究は対象となるか。

A：自治体が調査主体となっているものを回答いただきたい。

Q：学生が企画・調査研究活動を行い、自治体が補助金を交付しているものは対象となるか。

A：自治体の問題解決のために調査研究を行い、政策に反映できるものや報告書等を作成したものであれば、調査主体が学生でも対象と考える。

Q：調査対象がどのようなものがあるか例示して欲しい。

A：日本都市センターHP (<https://www.toshi.or.jp/research-activities/research-database/>) に各自治体の調査研究が公表されている。回答の参考にさせていただきたい。

ご多用中恐縮ですが、**2026年6月19日（金）**までに
ご回答いただきますよう、お願いいたします。